

咽頭結膜熱の流行について（警報）【速報値】

令和4（2022年）年7月28日（木）15時00分

北海道石狩振興局保健環境部保健行政室
（北海道江別保健所）
TEL 011-383-2111 FAX 011-383-2185

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和4年第29週（令和4年7月18日～令和4年7月24日）において、江別保健所管内の定点あたりの咽頭結膜熱患者報告数が、警報基準である3人以上となりましたので、まん延を防止するため警報を発令します。

今後、江別保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いいたします。

記

1 咽頭結膜熱受診数 第29週（令和4年7月18日～7月24日【速報値】）

区分	江別保健所	全道※	全国※
定点当たり患者数	3.00人	0.53人	0.34人
定点受診患者総数	15人	73人	1,064人

※全道、全国数値は第28週（令和4年7月11日～7月17日）の公表値

2 咽頭結膜熱とは

咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、小児に多い病気です。

発熱、頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭痛、結膜の充血、眼の痛みや涙が流れる、光がまぶしく感じる、眼脂（目やに）等の症状が3～5日続きます。

季節によらず、年間を通じて発生しますが、6月頃から徐々に増えはじめ7～8月にピークになります。なお、流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

（URL：<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/601/map.html>）

3 咽頭結膜熱の予防

咽頭結膜熱は飛沫感染、接触感染により伝播しますので、感染者との密接な接触を避けること、流行時には、うがいと石けんで手洗いの上、消毒用エタノールや速乾性手指消毒薬をすり込むようにして消毒しましょう。また、タオルなどは別に使いましょう。

プールからあがったときは、シャワーを浴び、うがいをしましょう。

4 参考

（2）咽頭結膜熱の警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査事業の一環として、江別保健所館内の医療機関（施設数5カ所）を受診した咽頭結膜熱患者数を一週間ごとに把握・集計し、あらかじめ定めた警報の基準値を超えた場合に発令します。

警報は、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。

【警報の基準】

警報：1 定点医療機関あたりの受診患者数が一週間で3人以上となった場合

※警報発令後は、1 定点医療機関あたりの受診患者数が1人以上の場合は警報を継続

（1）最近5週における定点医療機関からの咽頭結膜熱患者報告状況

（表示は、「報告数（患者/定点）」単位：人）

	第24週 (6/20～6/26)	第26週 (6/27～7/3)	第27週 (7/4～7/10)	第28週 (7/11～7/17)
江別保健所	2 (0.40)	12 (2.40)	6 (1.20)	12 (2.40)
全道	75 (0.54)	87 (0.63)	76 (0.55)	73 (0.53)
全国	1,347 (0.43)	1,363 (0.43)	1,183 (0.38)	1,064 (0.34)